

平成 29 年度ほるとま考古学セミナー

くにざかい

国境の集落

新たな発見と深まる謎

— 羽生市屋敷裏遺跡を中心に —

平成 30 年 1 月 13 日 (土) 10:30 ~ 15:20

大宮ソニックシティ 2F 小ホール (JR大宮駅西口より徒歩3分)

参加費 無料 (定員 480 名 / 事前申込制)

概要説明 「新発見と謎に満ちた屋敷裏遺跡」 富田和夫

研究報告 1 「土師器にみる広域交渉と謎の須恵器：古墳時代」 福田 聖

研究報告 2 「利根川沿いに分布する古代集落：奈良・平安時代」 滝澤 誠

研究報告 3・実演 「最古の口琴をめぐる諸問題」 渡辺清志

特別講演 「掘ってみて謎が深まる羽生の遺跡—永明寺古墳の調査成果とともに—」

矢口孝悦 (元羽生市教育委員会)

申込受付開始 平成 29 年 11 月 20 日 (月) 9:00 ~

- ・セミナー参加は事前申込制です。(先着順受付、定員になり次第締め切ります)
 - ・電話・FAX・メールのいずれかでお申込み下さい。(申込先は下記参照)
 - ・参加を希望される方の①氏名(ふりがな)②住所③電話番号をお知らせ下さい。
 - ・電話の申込の場合はその場で、その他の申込の場合は折り返し参加可否の通知を返信いたします。
- FAX申込の際は返信先のFAX番号も記載してください。メール申込の際は迷惑メールフィルタリングにご注意下さい。

専門団マスコット
はーとん&のっそりー



申込先

問い合わせもこちらをお願いします。会場への直接申込は受け付けておりません。

公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団 (月~金 9:00~17:00 ※12/29~1/3を除く)

電話 /0493-39-5345 FAX/ 0493-39-3579

Email/ horutama@saimaibun.or.jp

埼玉文



平成29年度 ほるたま考古学セミナー開催要項

- 1 開催趣旨 公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団では、これまでの調査成果を県民にお知らせすることを通じ、より広く事業団の業務・役割を理解してもらうため、平成26年度から「ほるたま考古学セミナー」を開催しております。今年度は、平成28年度末に報告書を刊行した羽生市屋敷裏遺跡を対象に開催することといたしました。

屋敷裏遺跡は、埼玉県と群馬県の境に位置する古墳時代から平安時代の集落跡で、須恵器脚付長頸壺や口琴など、一般的な集落ではみられない遺物が発見されました。その理由を探るとともに、^{くにぎかい}国境に位置する古代集落の形態や地域的なあり方について考えていこうとするものです。
- 2 事業名 平成29年度 ほるたま考古学セミナー
「^{くにぎかい}国境の集落：新たな発見と深まる謎―羽生市屋敷裏遺跡を中心に―」
- 3 主催 公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団
- 4 共催 埼玉県教育委員会
- 5 開催日時 平成30年1月13日（土）10：30～15：20
- 6 会場 大宮ソニックシティ 小ホール（JR大宮駅西口より徒歩3分）
- 7 申し込み 電話・Fax・E-mailでの事前申し込み
※ 受付は先着順・定員（480名）となり次第締め切り
申込先：公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団
〒369-0108 埼玉県熊谷市船木台4-4-1
電話：0493-39-5345
Fax：0493-39-3579
Mail：horutama@saimaibun.or.jp
受付開始日：平成29年11月20日（月）
電話受付は平日9：00～17：00
（土・日・祝・12月29日～1月3日を除く）
- 8 参加費 無料